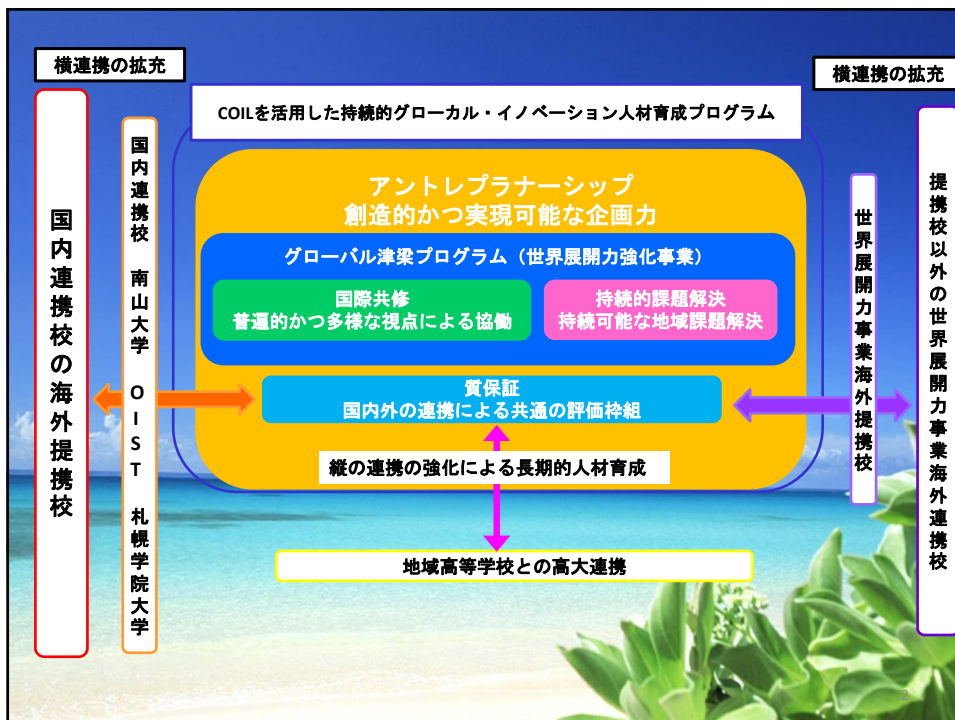




1



2



3

	<b>国立大学法人 琉球大学</b>
平成30年度「大学の世界展開力強化事業～COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援～」	
<p><b>「COIL型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成」</b> <b>Developing Global Leaders in the Pacific Island Region for its Sustainable Development via COIL Technology</b></p>	
4	

4




University of the Ryukyus

**COIL**  
(Collaborative Online International Learning)  
国際オンライン協働学習

5

5



University of the Ryukyus


中央教育審議会 『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）』  
2018.11.26

**ビジョン：**

- ・ 学修者主体の質保証
- ・ 少子化への対応
- ・ 地域との連携

6

6



**University of the Ryukyus**


中央教育審議会 『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）』  
2018.11.26

**高等教育の変革を要求する環境の変化：**

- ・ 急速に進化するテクノロジー
- ・ 異なる文化等の接触の増大
- ・ 属する国や地域を横断する相互依存関係  
（環境、経済競争等）

7

7



**University of the Ryukyus**


中央教育審議会 『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）』  
2018.11.26

**高等教育変革の課題：**

- ・ 国内→域内→国、地域を越えて展開される  
「オープン」な教育  
ex. MOOC(Massive Open Online Course) :大規模オンライン公開講座
- ・ 課題先進国として高等教育機関が「共創」  
「協創」的に課題解決に貢献することの重要性

8

8




## University of the Ryukyus

世界展開力事業：

- ・ 質保証を伴った国際連携・交流
- ・ 教育プログラムの国際通用性、競争力の向上
- ・ 日本の高等教育のプレゼンス向上

9

9



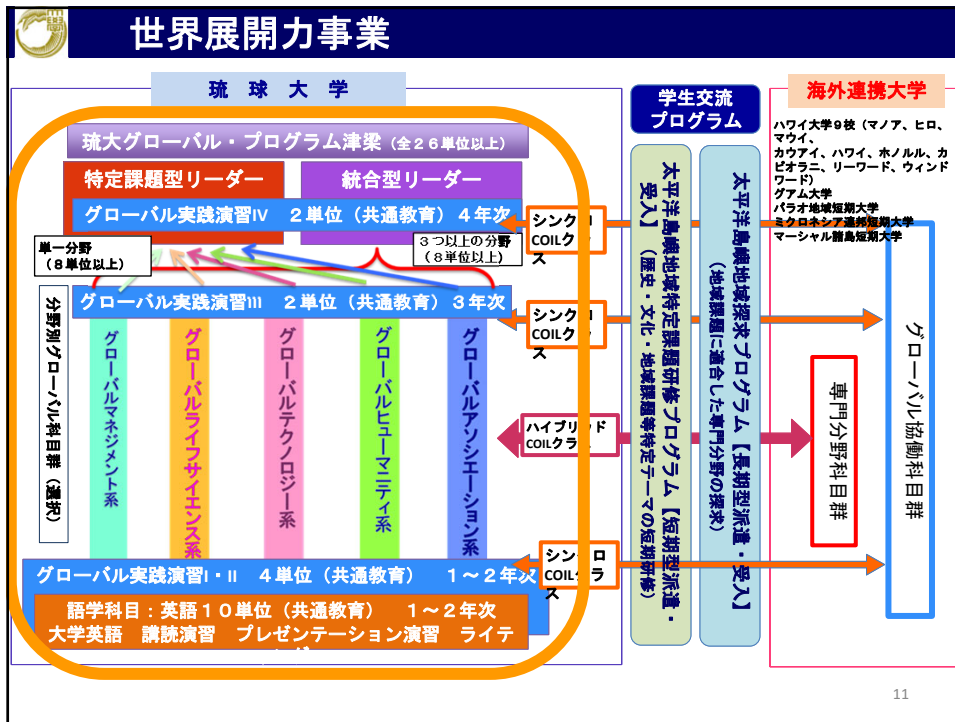
## University of the Ryukyus

「COIL型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成」

- ・ 太平洋島嶼地域の持続的発展に向けた教育研究連携
- ・ COILを通じた質保証の国際通用性向上

10

10



11



12

## 修了要件

### ① 必修科目（グローバル・コミュニケーション・スキル）

22単位

（グローバル実践演習Ⅰ～Ⅳ、大学英語、英語購読演習中級、英作文演習中級、英語プレゼンテーション演習中級、グローバル・リーダーシップ論I、グローバルSDGs概論）

### ② 選択必修科目（各1単位）

ヒューマニティ系	ヒューマニティ系SDGs演習
マネジメント系	マネジメント系SDGs演習
ライフサイエンス系	ライフサイエンス系SDGs演習
エンジニアリング系	エンジニアリング系SDGs演習
アソシエーション系	個と多様性

### ③ 選択科目（特定課題） 8単位

（科目リストから科目を選択し、統合型コースもしくは特定課題型コースのどちらかで履修を行うこと）

### ④ 海外渡航（大学入学以降、最低一回の海外渡航を必要とする）

13

13

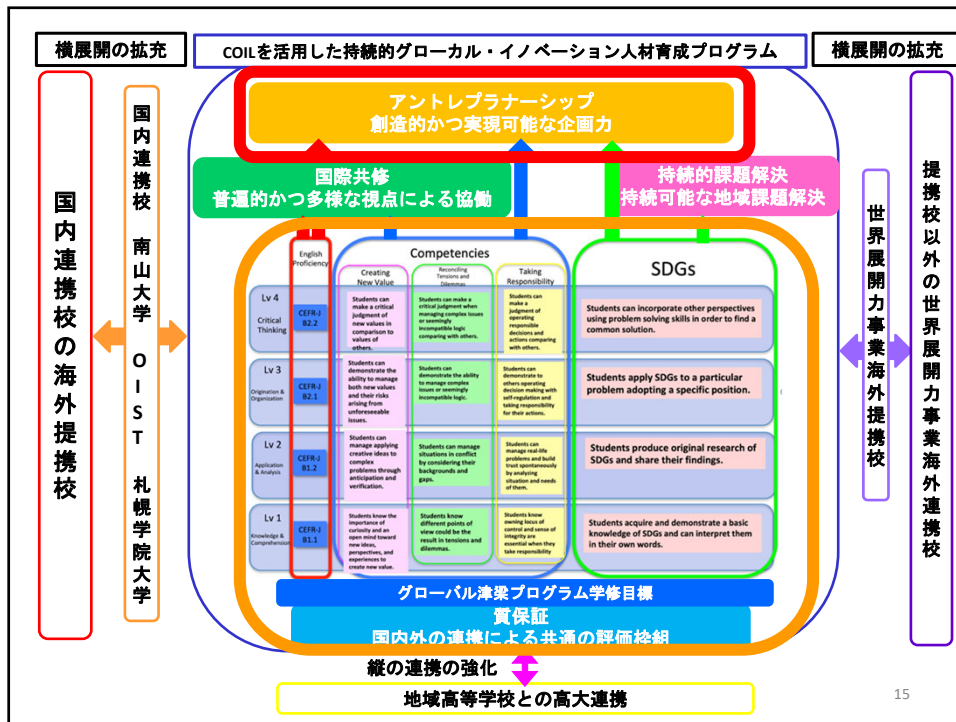
COIL型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に  
資するグローバルリーダーの育成



COILを活用した持続的グローバル・イノベーション人材育  
成プロジェクト

- ・ 太平洋島嶼地域の持続的発展に向けた教育研究連携  
→ 創造的かつ実現可能な企画力
- ・ COILを通じた質保証の国際通用性向上  
→ 質保証枠組の共有による教育の独自性

14



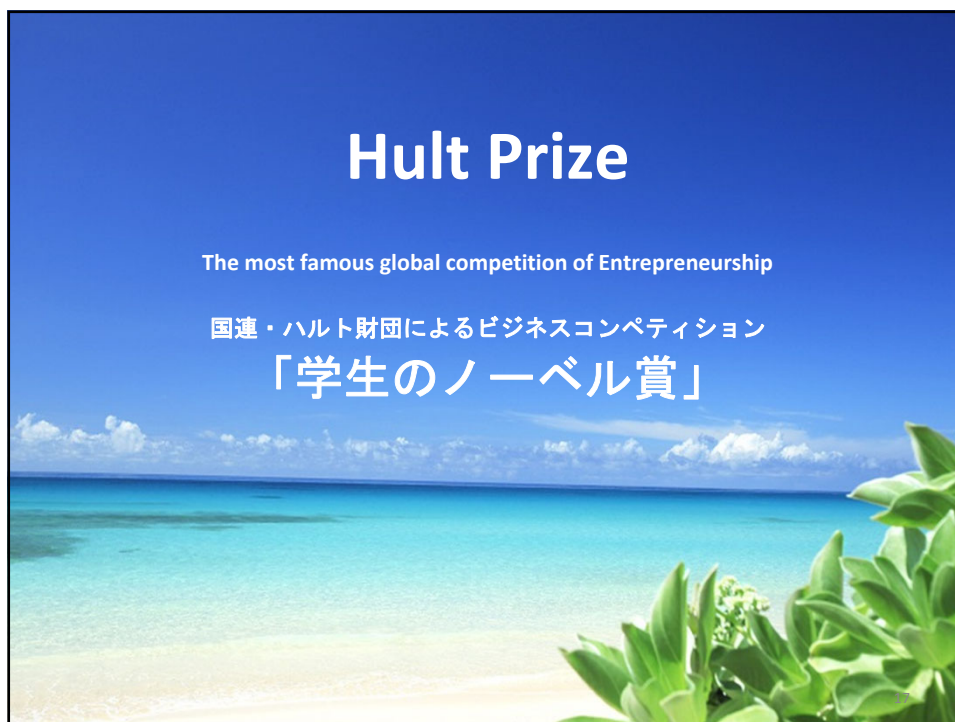
15

COILを活用した持続的グローバル・イノベーション人材育成プロジェクト

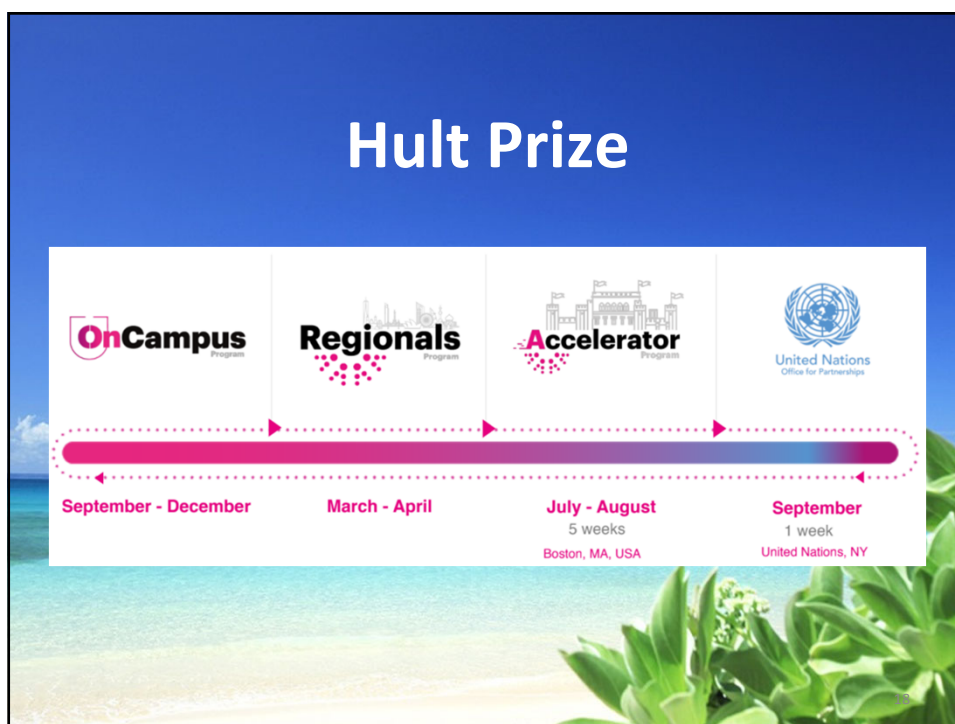
- ・ 創造的かつ実現可能な企画力
- ・ 質保証枠組の共有による教育の独自性

16





17



18



19



20

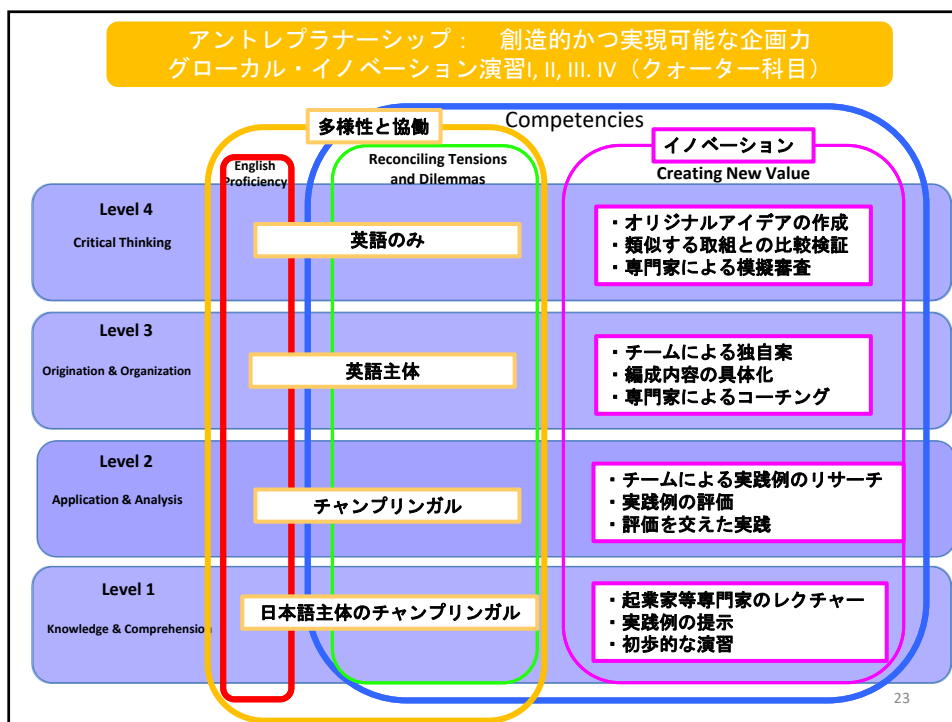
## Hult Prize

- ・ 国際協働
- ・ 持続的開発(SDGs)
- ・ リーダーシップ

21

## Seminar on Glocal Innovation グローバルイノベーション演習

22



23

## Champling チャンプリング

Ryudai's international education is promoting "Champling (Mixed language use)" in which we respect the diversity of languages and let you use "proper" languages at certain situations in order to "leave no one behind." So, please relax and ask anyone when you have something you cannot understand in any available language.

24

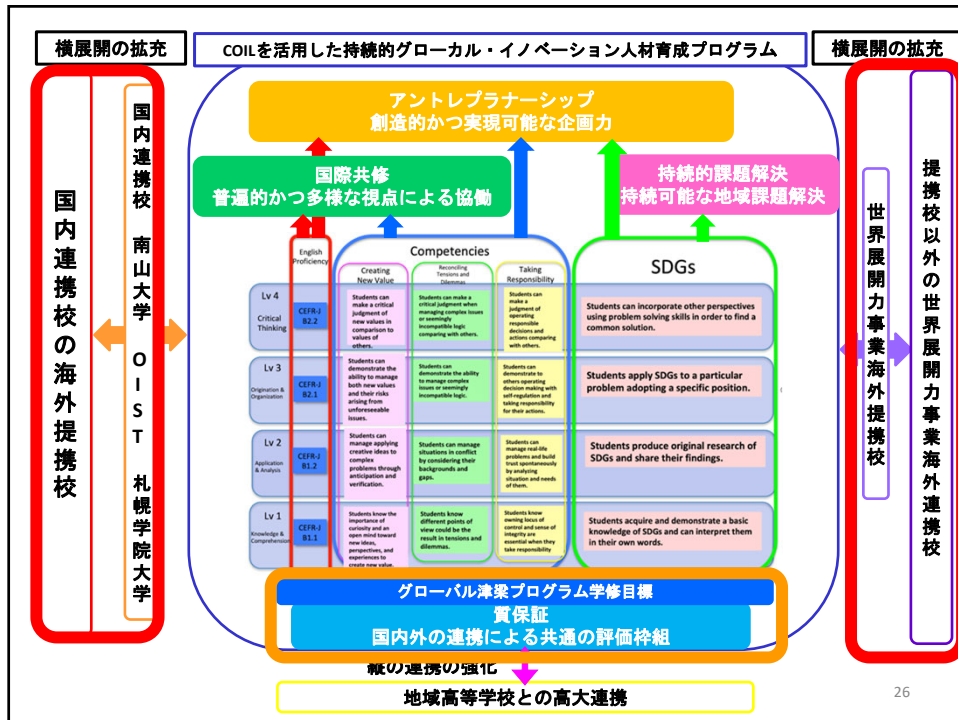
24



## COILを活用した持続的グローバル・イノベーション人材育成プロジェクト

- ・ 創造的かつ実現可能な企画力
- ・ 質保証枠組の共有による教育の独自性

25



26



27



28

## 協働学習支援システム

学修成果管理



学習履歴管理 (e-Portfolio)



科目別データ管理

29

29

科目別マネジメント

学生

ピア評価  
課題・学習成果アップロード  
アンケート入力  
ピア評価結果  
オンタイム成績表示

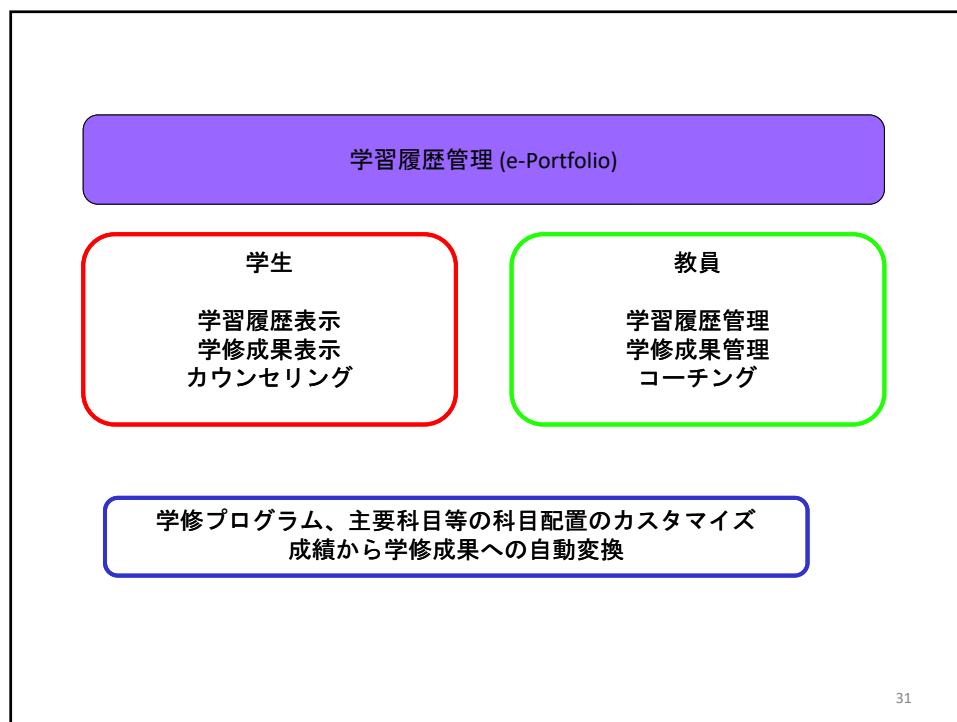
教員

課題・試験等作成  
出席管理  
スケジュール管理  
グループワーク設定  
個人・グループ成績表示  
教材管理  
学習記録管理

科目ごとのインターフェイスのカスタマイズ  
Zoom, Teams, Google, Moodle等既存のインターフェイスとの連携

30

30

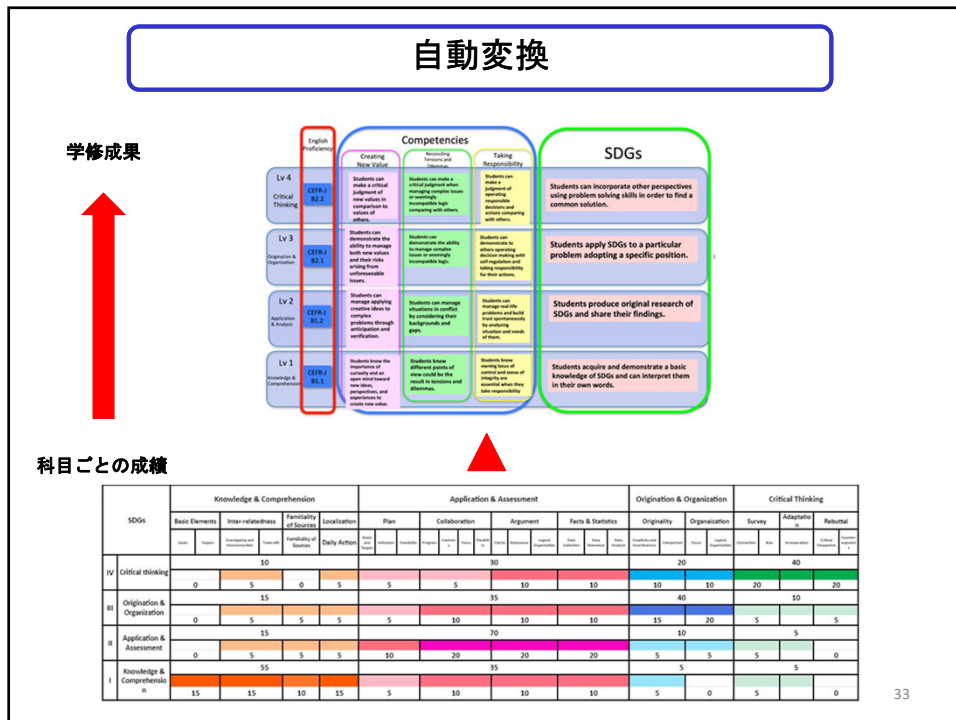


31



32

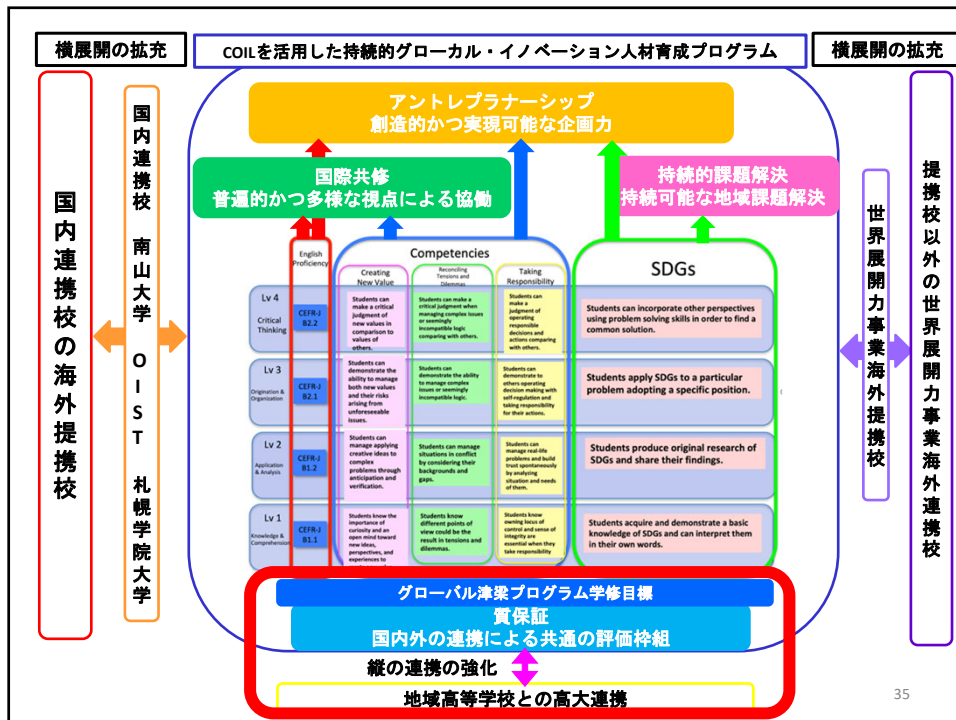




33



34



35

質保証枠組みの共有

協働学習支援システム

↓

多様な大学の独自性の明確化  
適切な大学選択  
長期的ビジョンに基づく人材育成

36

## COILを活用した持続的グローバル・イノベーション人材育成プロジェクト

- ・ 創造的かつ実現可能な企画力
- ・ 質保証枠組の共有による教育の独自性

37

## 大学の国際化促進フォーラム

COILを活用した持続的グローバル・イノベーション人材育成プロジェクト

～SDGsへの貢献から実現～

琉球大学

38



【問い合わせ先】

琉球大学グローバル教育支援機構開発室  
（大学の世界展開力強化事業事務局）

TEL: 098-895-8092

E-mail: [r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp)